

第 377 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 平成 30 年 1 月 25 日（木） 13 時 30 分～16 時 40 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

- (1) IFRS 第 16 号「リース」等のエンドースメント手続
- (2) 税効果会計に関する公開草案に寄せられたコメントへの対応
- (3) 実務対応報告第 18 号の見直しに関する検討
- (4) 収益認識会計基準に関する公開草案に寄せられたコメントへの対応
- (5) 金融商品専門委員会における検討項目

（報告事項）

- (1) IFRS 解釈指針委員会の IFRS 第 15 号「顧客との契約から生じる収益」に関連する 3 つのアジェンダ決定案へのコメント

IV. 議事概要

（審議事項）

- (1) IFRS 第 16 号「リース」等のエンドースメント手続

小賀坂副委員長及び板橋ディレクターより、IFRS 第 16 号「リース」のエンドースメント手続における論点の検討について説明がなされ、第 41 回 IFRS のエンドースメントに関する作業部会（平成 30 年 1 月 19 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (2) 税効果会計に関する公開草案に寄せられたコメントへの対応

小賀坂副委員長及び西田ディレクターより、企業会計基準公開草案第 60 号『「税効果会計に係る会計基準」の一部改正（案）」等に寄せられたコメントへの対応について説明がなされ、第 57 回税効果会計専門委員会（平成 29 年 12 月 13 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。審議の結果、可能であれば、次回の委員会において、『「税効果会計に係る会計基準」の一部改正」等の公表承認に関する審議を行いたい旨が説明された。

- (3) 実務対応報告第 18 号の見直しに関する検討

小賀坂副委員長及び三宮専門研究員より、実務対応報告第 18 号「連結財務諸表作成における在外子会社等の会計処理に関する当面の取扱い」における修正項目の見直しに関する検討及び資本性金融商品に関する公正価値変動のノンリサイクリング処理の検討について説明がなされ、第 113 回実務対応専門委員会（平成 30 年 1 月 23 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (4) 収益認識会計基準に関する公開草案に寄せられたコメントへの対応

小賀坂副委員長及び川西ディレクターより、企業会計基準公開草案第 61 号「収益認識に関する会計基準（案）」等に寄せられたコメントへの対応について説明がなされ、第 89 回収益認識専門委員会（平成 30 年 1 月 12 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

- (5) 金融商品専門委員会における検討項目

小野委員長、小賀坂副委員長及び川西ディレクターより、金融商品会計に関して、日本基準

を国際的に整合性のあるものとするための取組みの進め方について説明がなされ、審議が行われた。

(報告事項)

(1) IFRS 解釈指針委員会の IFRS 第 15 号「顧客との契約から生じる収益」に関連する 3 つのアジェンダ決定案へのコメント

資料の提示をもって報告するものとされた。

以 上